

# 腕を通すだけの アームイン<sup>TM</sup> 血圧計

テルモ電子血圧計 P2000



## 測定ガイド



ひじが出るまで  
腕を通して  
ボタンを押すだけ

ご使用の前に

測定しましょう

乾電池で使用する

困ったときに

血圧の知識

ご使用の前に必ずこの「ご利用の手引き」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、「ご利用の手引き」は必ず保管してください。

# 安全上の注意

ご使用前によくお読みのうえ、  
お使いください。

●表示内容に従わず誤った使いかたをした時に生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

**⚠ 禁忌 禁止** 本品の性能を超える、または不適正な使いかたにより、死亡または重傷を負う危険があるため、絶対に行ってはいけないことを示します。

**⚠ 注意** 誤って使うと、傷害を負う可能性、または物的損害\*のみの発生が想定されることを示します。  
\*物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットに関する拡大損害を示します。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

**🚫** してはいけないことを示します。 **❗** 書かれた通りに実行していただく必要があることを示します。

## ⚠ 禁忌・禁止 必ずお守りください

**🚫** 引火性のある環境で使用しない。  
故障や事故の原因になります。



## ⚠ 注意 必ずお守りください

**🚫** 測定結果の自己診断、治療は行わない。  
気がかりな点がある場合は医師にご相談ください。  
自己診断は危険です。薬の服用は医師の指示に従ってください。



**🚫** 透析療法中、または抗凝固剤、抗血小板剤、ステロイド剤等をご使用の方は、医師の指示なしで使用しない。  
内出血を起こす可能性があります。



**🚫** 上腕部以外では測定しない。  
故障や事故の原因になります。



**🚫** お子さまだけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。  
けがのおそれがあります。



**🚫** 水や汗のついた腕では測定しない。  
内部に水が浸入し故障や測定値の異常の原因になります。



# 目次

## ご使用前に

次のものがそろっていますか ..... 3  
ACアダプタを接続する ..... 4

## 測定しましょう

腕を通す ..... 5  
「開始」ボタンを押す ..... 7  
結果を記録して、電源を切る ..... 9  
測定値が高い／低いと感じたら ..... 10  
血圧記録表 ..... 11

## 乾電池で使用する

乾電池で使用する ..... 13  
電池交換が必要なとき ..... 14

## 困ったときに

故障かなと思ったら ..... 15  
エラー表示が出た場合 ..... 17  
再加圧するのが気になる場合 **手動加圧** ..... 19  
注意・お手入れの方法 ..... 20  
ACアダプタ使用上の注意 ..... 21

## 血圧の知識

血圧ってなんだろう ..... 23  
生活習慣に気をつける ..... 25  
気をつけたい日常の動作・行動 ..... 27  
正しい測定のためのポイント ..... 29

仕様／保証規定 ..... 30  
品質保証書 ..... 裏表紙

# 次のものがそろっていますか

万一、不足しているものがある場合、すぐにお買い上げの販売店またはテルモ・コールセンター（☎0120-00-8178）までご連絡ください。

## 本体



## ご利用の手引き／品質保証書

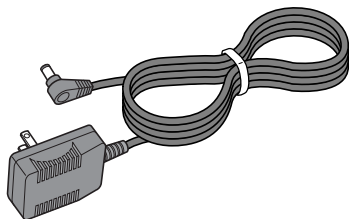


この冊子は大切に保管してください。

## 添付文書



## ACアダプタ



# ACアダプタを接続する

この血圧計はACアダプタを接続して、家庭用コンセント（AC100V）でご使用ください（21ページをご覧ください）。  
乾電池だけで使用することもできます。詳しくは、13ページをご覧ください（乾電池は付属していません）。

①  
ACアダプタの  
コネクタを差し込む

②  
ACアダプタを  
電源コンセントに  
差し込む



⊘ 測定部（青い布の部分）にACアダプタなどの重いものを置かない。  
内蔵の高感度マイクが破損して、故障の原因となります。

⚠ ACアダプタを接続してご使用になるときは、乾電池を取り外す。  
乾電池を入れたままにしておくと、液漏れして故障の原因になることがあります。

## 別売品について

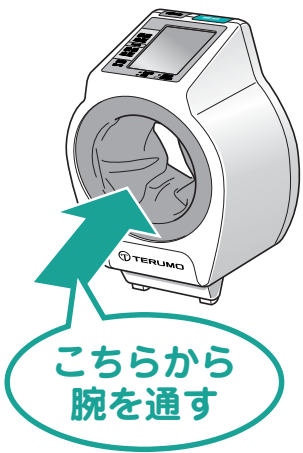
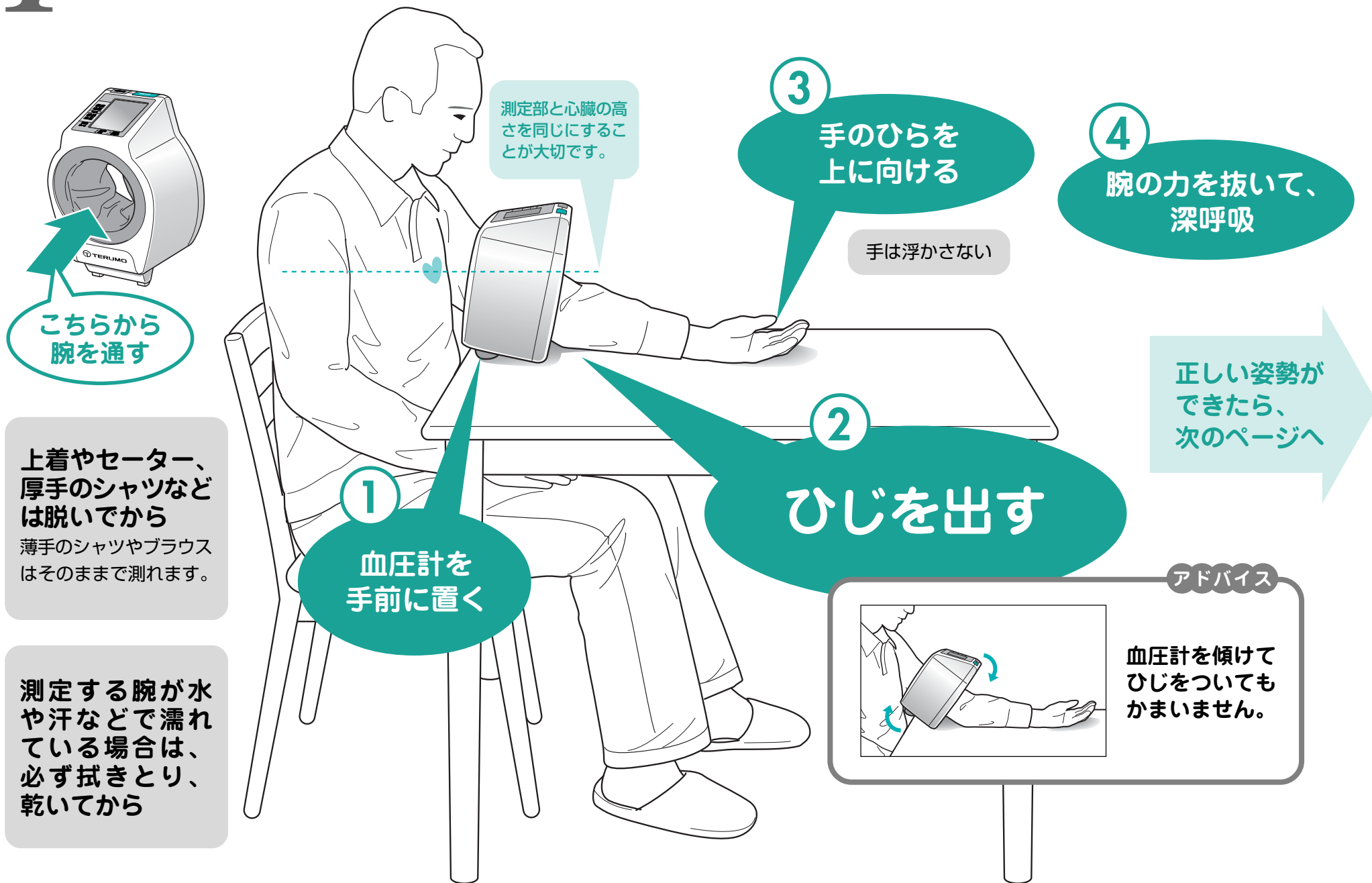
ACアダプタには別売品がございます。「適応機種：テルモ電子血圧計P2000」をお確かめのうえ、テルモ電子血圧計取扱店でお買い求めください。

# 1 腕を通す 左腕でも右腕でも測れます

左腕と右腕では血圧が異なることがあります。いつも同じ腕で測るようにしてください。

測定しましょう

測定しましょう



上着やセーター、厚手のシャツなどは脱いでから薄手のシャツやブラウスはそのままで測れます。

測定する腕が水や汗などで濡れている場合は、必ず拭きとり、乾いてから

1 血圧計を手前に置く

測定部と心臓の高さを同じにすることが大切です。

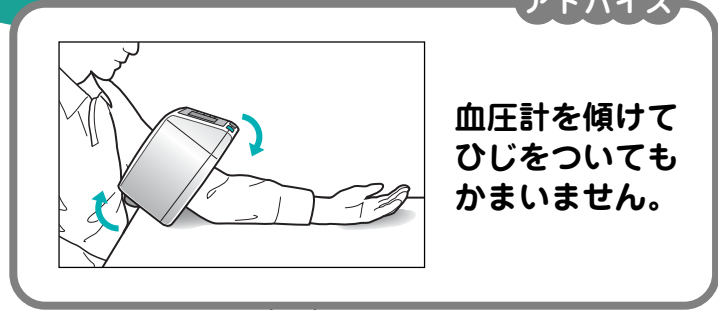
2 ひじを出す

3 手のひらを上に向ける

手は浮かさない

4 腕の力を抜いて、深呼吸

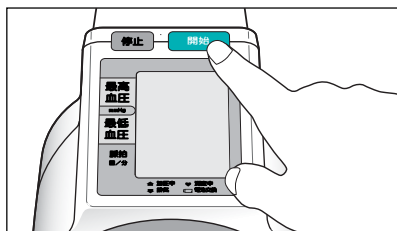
正しい姿勢ができたなら、次のページへ



# 2 「開始」ボタンを押す

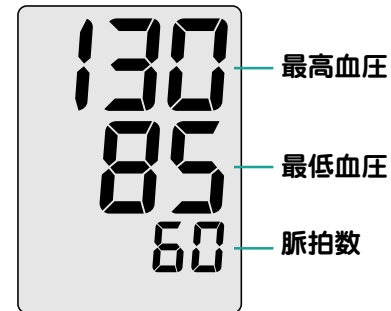
1

「開始」ボタンを押す



2

測定値が表示される



数秒後に加圧が始まり、測定を開始します。測定結果が表示されるまで動かないでください。



動かないで

血圧計やテーブル、机などをたたかない  
正しく測定できないことがあります。

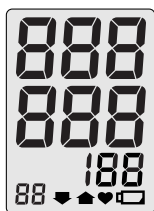
アドバイス

E-3やE-8と表示されたときは

5～6ページをご覧ください。正しい姿勢で再度測定してください。  
他のE(エラー)が表示されたら、17～18ページをご覧ください。

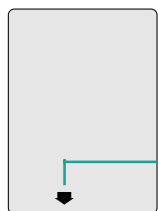
測定値が表示されたら、次のページへ

## 測定中の画面の変化

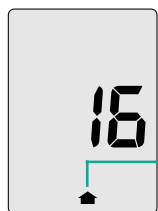


開始直後

開始直後の□表示は、電池交換のお知らせではありません。



余分な空気を抜いています(排気が不要なときは表示されません)。



加圧開始



測定中

測定中マークが点灯し、血管音を検出すると点滅に変わります。

途中で止めたいときは、「停止」ボタンを押す

停止



測定しましょう

# 3 結果を記録して、電源を切る

1

## 測定結果を記録する

この小冊子の11～12ページに血圧記録表があります。必要な枚数をコピーして、測定値の記録にご利用ください。



2

## 「停止」ボタンを押して、電源を切る

押し忘れても、約3分30秒後には自動的に電源が切れます。

停止



## 測定値が高い／低いと感じたら

### 正しい姿勢で測っていましたか？

次のような姿勢では、測定結果が不安定になったり、正しく測定できないことがあります。5～6ページをご覧ください、正しい姿勢で測ってください。

#### ひじが出ていない



#### 手を浮かせている



#### 腕を上げている



#### 前のめりの姿勢で測っている



### アドバイス

#### 血圧は常に変動しています

緊張しているときや室温が低いときには、血圧が上がります。また1日のうちでも、起床直後、食事の前後、運動の前後などで血圧は常に変動しています。いつも同じ時間帯に、同じ環境で測るようにしましょう。

# 血圧記録表

毎日の血圧を記録しましょう。この記録は、あなたの貴重な医療情報になります。かかりつけの医師と相談するときにも、きっとお役に立ちます。コピーをとってお使いになるか、この表を参考にして専用の記録ノートをお作りください。

## 記入例

2/1	2/2	2/3
午前 7:20	午前 7:00	午前 7:10
163	175	155
108	98	88
68	72	69
カゼ薬		
カゼで発熱		

測定しましょう


年	月	分	氏名																	
日	付																			
測定時刻																				
血 圧 値 (mmHg)	250																			
	200																			
	150																			
	100																			
	50																			
最高血圧																				
最低血圧																				
脈拍(回/分)																				
服用した薬																				
身体状況 生活状況など カゼ 発熱 飲酒																				

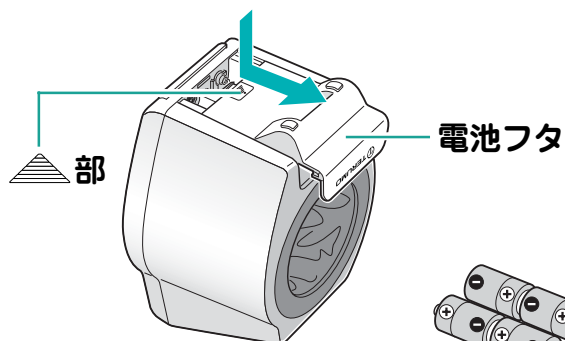
年齢	才																			

測定しましょう

# 乾電池で使用する

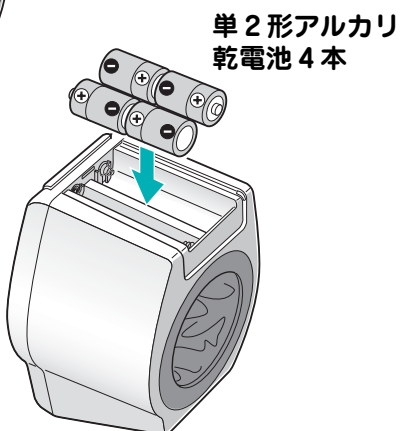
この血圧計は、乾電池で使用することもできます。単2形アルカリ乾電池4本をお買い求めください。

- 1 本体底面の  部を押しながら、矢印(→)の方向にずらして電池フタを取り外す

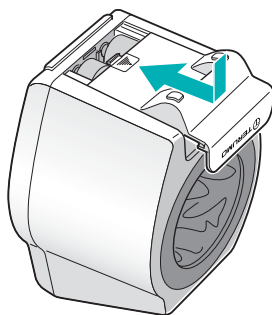



- 2 電池を入れる

⊕、⊖ 表示に合わせて、乾電池を ⊖ 側から入れる



- 3 電池フタを取り付ける

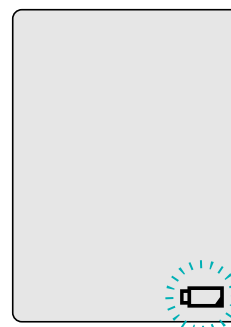


 電池フタの取り外し、取り付けでは、無理な力を入れない。  
破損や故障の原因になります。

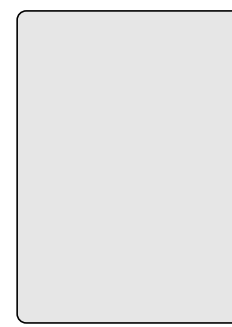
# 電池交換が必要なとき

乾電池でご使用の場合、測定中に下の表示が出たときは、新品の単2形アルカリ乾電池4本を用意して、電池を交換してください。

新しい電池の入れかたは、13ページをご覧ください。



電池交換マークが点滅または点灯



「開始」ボタンを押しても何も表示されない


- 血圧値にもよりますが、約300回で使用になれます。  
(新品の単2形アルカリ乾電池使用、180mmHg加圧、周囲温度25℃、腕周囲25.5cm)
- 「開始」ボタンを押した直後の初期表示(表示全体が点灯)で、電池交換マークが点灯するのは、交換のお知らせではありません。
- 電池残量テスターで残量ありと表示された電池であっても、この血圧計では使用できないことがあります。



# 故障かなと思ったら

ご不審の点があるときは、まず右記の項目について確認してください。

それでも測定が正常にできない場合は直ちに使用を中止して、30ページの「保証規定」をお読みのうえ、修理をお申し付けください。

こんなとき	原因	対処方法	参照
「開始」ボタンを押しても何も表示されない (測定が始まらない)	ACアダプタのコネクタが外れている。	ACアダプタのコネクタをしっかりと接続してください。	4ページ
	ACアダプタがコンセントから外れている。	ACアダプタをコンセントに接続しなおしてください。	4ページ
	電池の入れかたが間違っている。	電池を正しく入れ直してください。	13ページ
	電池が消耗している。	4本とも新しい電池と交換するか、またはACアダプタを使用してください。	13ページ
 電池交換マークが点滅または点灯する	電池が消耗している。	4本とも新しい電池と交換するか、またはACアダプタを使用してください。	13ページ
	寒冷時に、電池の出力が一時的に弱くなっている。	電池を手で暖めたり、暖かい場所にしばらく放置してからお使いください。	—
ACアダプタを使用しているのに電池交換マークが点滅する	ACアダプタがコンセントから外れている。	ACアダプタをコンセントに接続しなおしてください。	4ページ
測定できる回数が少ない	アルカリ乾電池を使用していない。	アルカリ乾電池を使用してください。	13ページ
途中で測定できなくなる	電池が消耗している。	4本とも新しい電池と交換するか、またはACアダプタを使用してください。	13ページ
測定値が ・高すぎる ・低すぎる ・測るたびに違う	正しい方法、姿勢で測定していない。	「腕を通す」、 「測定値が高い／低いと感じたら」 をご覧ください。	5~6ページ 10ページ
	血圧は1日のうちで常に、変動しています。続けて測定しても値が違う場合があります。	「血圧は常に変動するもの」、 「正しい測定のためのポイント」 をご覧ください。	24ページ 29ページ
脈拍数が多すぎる // 少なすぎる	測定中に腕や体が動いた。	測定中は腕や体を動かさずに、再度測定してください。	7~8ページ
	運動直後に測定した。	5分以上安静にしてから、再度測定してください。	—
電源が自動的に切れた	測定後、約3分30秒間何も操作しないと自動的に電源が切れます。	故障ではありません。	—
測定中に加圧が一度止まった後、再び加圧する	より正確に測定するために、再加圧を行っている。	そのまま測定し続けてください。 再加圧が気になる方は、手動加圧で測定してください。	— 19ページ
	測定中に腕や体が動いた。	測定中は腕や体を動かさずに、再度測定してください。	7~8ページ

血管音が非常に小さい方／不整脈のある方／血管雑音が多い方、また、ごくまれに、体質や腕の形の影響により、測定値に誤差を生じたり、測定できないことがあります。

# エラー表示が出た場合

うまく測定できなかった場合、「E-3」などのエラー番号が表示されます。表の対処方法に従い、再度測定してください。

それでもエラーが表示される場合、30ページの「保証規定」をお読みのうえ、修理をお申し付けください。その際に、エラー番号をお知らせください。

## 医師と同様に血管音を聴いて測定【聴・音・測<sup>®</sup>システム】

この血圧計には血管音を聴くための高感度マイクが内蔵されています。医師が聴診器を使用するのと同様に、高感度マイクが血管音を聴きとり測定します。

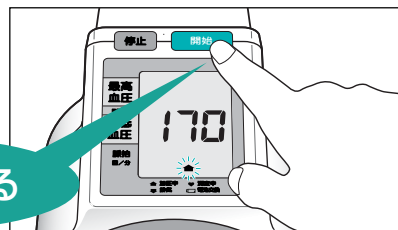
エラー表示	エラーの原因	対処方法	参照
E-1	・ 故障しています。	・ 修理をお申し付けください。	30ページ
E-2	・ 故障しています。	・ 修理をお申し付けください。	30ページ
E-3	・ 腕を通す前に「開始」ボタンを押した。 ・ 腕を正しく通していない。 ・ 内蔵マイクに雑音が入り続けた。	・ 腕を通してから測定してください。 ・ ひじが出るまで腕を通し、正しい姿勢で測定してください。 ・ 静かな所で、本体やテーブル、机などをたたいたりせずに測定してください。	5~6ページ 5~6ページ 7ページ
E-4	・ 測定中、ひじを曲げた。	・ ひじを伸ばして、腕を動かさずに測定してください。	5~6ページ
E-5	・ 測定中、何度か腕を動かした。 ・ 内蔵マイクに雑音が入り続けた。	・ 測定中は腕を動かさないでください。 ・ 静かな所で、本体やテーブル、机などをたたいたりせずに測定してください。	7~8ページ 7ページ
E-6	・ 測定中、何度か腕を動かした。 ・ 内蔵マイクに雑音が入り続けた。	・ 測定中は腕を動かさないでください。 ・ 静かな所で、本体やテーブル、机などをたたいたりせずに測定してください。	7~8ページ 7ページ
E-7	・ 測定中、ひじを曲げた。	・ ひじを伸ばして、腕を動かさずに測定してください。	5~6ページ
E-8	・ 測定中、何度か腕を動かした。 ・ 内蔵マイクに雑音が入り続けた。	・ 測定中は腕を動かさないでください。 ・ 静かな所で、本体やテーブル、机などをたたいたりせずに測定してください。	7~8ページ 7ページ
E-9	・ 測定中、何度か腕を動かした。 ・ 腕を正しく通していない。	・ 測定中は腕を動かさないでください。 ・ ひじが出るまで腕を通し、正しい姿勢で測定してください。	7~8ページ 5~6ページ

# 再加圧するのが気になる場合

## 手動加圧

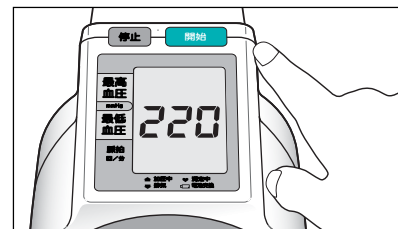
血圧値が高めで、いつも再加圧するのが気になる方は、手動加圧での測定をおすすめします。

① 「開始」ボタンを押し続ける。



押し続ける

② ご自分の予想される最高血圧より40～50mmHg程度高くなったら指を離す。



しばらくすると、測定中マーク（♥）が点灯し、血管音を検出すると点滅に変わります。

測定が終わったら測定値を見て記録しておきましょう。

⊘ 加圧を必要以上に高くしない  
腕に一過性の内出血が発生することがあります。

注意・お手入れの方法 次の注意事項を守ってご使用ください。

⚠ 禁忌・禁止

⊘ 引火性のある環境で使用しない。  
故障や事故の原因になります。



## 取扱上の注意

- ⊘ 強い静電気や電磁波に近づけない。  
誤動作、故障の原因になります。
- ⊘ 血圧計の近くで携帯電話を使用しない。  
誤動作、故障の原因になります。
- ⚠ 動かなくなったり、異常がある場合は、直ちに使用を中止する。  
点検・修理をお申し付けください。
- ⊘ 分解・修理・改造は行わない。

## 電池に関する注意

- ⚠ 乾電池はプラス、マイナスを製品の表示に合わせて、マイナス側から入れる。  
電池の向きを間違えたり、マイナス側の電極パネを無理に曲げて入れると、電池が発熱し、故障の原因になります。
- ⚠ 長期間使用しないときは電池を外しておく。  
電池が液もれし、故障の原因になります。
- ⚠ 電池の交換は新品の単2形アルカリ乾電池4本を同時に行う。  
古い電池を混ぜて使用すると電池が発熱し、故障の原因になります。

## 保管上の注意

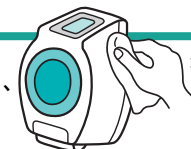
- ⊘ 直射日光の当たるところ、ホコリや湿気の多いところに保管しない。  
故障の原因になります。
- ⊘ 不安定な場所に置かない。落とすなどの強いショックを与えない。  
故障の原因になります。故障と思われる場合は、点検をお申し付けください。
- ⊘ 防虫剤の入ったタンスなどに保管しない。  
製品が劣化する場合があります。

## 清掃上の注意

- ⊘ 血圧計を水洗いしない。  
故障の原因になります。
- ⊘ アルコール、シンナー、ベンジンなどで拭かない。  
故障の原因になります。

## お手入れ方法

本体が汚れたときは、中性洗剤を含ませた、よくしぼった布で拭き取ってください。



# ACアダプタ使用上の注意

血圧計本体にACアダプタを接続してご使用になる場合、次のことにご注意ください。

## ⚠ 注意

- ❌ テルモ電子血圧計専用ACアダプタ以外のACアダプタを使用しない。  
火災・感電の原因になります。
- ❌ 他の電気製品等にテルモ電子血圧計専用のACアダプタを使用しない。  
火災・感電の原因になります。
- ❌ AC100V以外の電源で使用しない。  
火災・感電の原因になります。
- ❌ ACアダプタを水につけたり、水をかけたり、水洗いしない。  
感電・ショートのおそれがあります。
- ❌ ACアダプタにゴミなどを付着させない。  
感電および故障の原因になります。
- ❌ ACアダプタを測定部(青い布の部分)に置かない。  
内蔵の高感度マイクが破損して、故障の原因となります。
- ❌ ACアダプタのコードやコネクタが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。  
感電・ショート、発火の原因になります。
- ❌ ACアダプタのコードを釘などで固定しない。  
コードの破損により、火災・感電の原因になります。
- ❌ ACアダプタのコードの上に重いものを置かない。  
コードの破損により、火災・感電の原因になります。
- ❌ 傷ついたACアダプタのコードは使用しない。  
火災・感電の原因になります。
- ❗ 長期間使用しない場合、必ずACアダプタをコンセントから抜く。  
絶縁劣化により感電や漏電火災の原因になります。
- ❗ ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずにACアダプタを持つ。  
コネクタを本体から抜くときは、コネクタを持つ。  
感電および故障の原因になります。
- ❗ お手入れの際は、必ずACアダプタをコンセントから抜く。その際、濡れた手で抜き差ししない。  
感電・けがのおそれがあります。

# 血圧の知識

## 血圧を自分で測って健康管理

血圧ってなんだろう .....	23
生活習慣に気をつける .....	25
気をつけたい日常の動作・行動 .....	27
正しい測定のためのポイント .....	29



監修：朽久保 修 (とちくぼ おさむ)  
横浜市立大学医学部公衆衛生学(予防医学) 講座教授

◆監修者プロフィール  
研究領域： 内科学、循環器学、高血圧の病態、血圧測定法、予防医学  
所属学会： 日本公衆衛生学会、日本循環器学会、日本高血圧学会(評議委員)、  
日本心臓病学会、日本内科学会 等

略 歴： 1968年 横浜市立大学医学部卒業  
1984年 横浜市立大学講師(医学部第二内科)  
1985年 横浜市立大学助教授(医学部第二内科)  
1991年 横浜市立大学医学部附属浦舟病院第二内科助教授(部長兼務)  
1998年 横浜市立大学医学部公衆衛生学(予防医学) 講座教授

# 血圧ってなんだろう

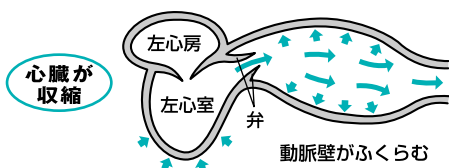


## 血圧とは動脈の内側の壁にかかる圧力のこと

酸素や栄養など、私たちは生きていくのに必要な物質を血液から受け取っています。心臓から血液が送り出されたその瞬間、大動脈の壁はぐっと押し広げられ、次の血液をためている間には広がった大動脈の壁もまたもとに戻ります。このように、動脈が血液で内側から押される圧力を「血圧」と呼びます。

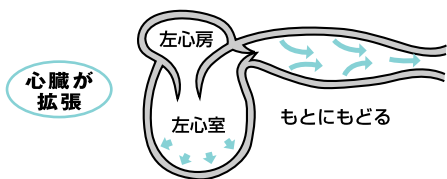
## 最高血圧、最低血圧の意味

**最高血圧**  
(収縮期血圧)



心臓が収縮して血液が送り出され、動脈がもっともふくらんだときの圧力です。

**最低血圧**  
(拡張期血圧)



心臓が拡張し、動脈がもともどったときの圧力です。

## 知っておきたい血圧分類

世界保健機構 (WHO) と国際高血圧学会 (ISH) の血圧分類は、次の表のようになっています。ただし、この分類をもとに自己診断を下すことは危険です。気がかりな点があれば、早めに医師に相談しましょう。薬の服用は医師の指示に従ってください。

WHOおよびISHの血圧分類 (1999年)  
(上腕における聴診法での測定)

最高血圧	180以上	高血圧3 (重症)				
	160~179	高血圧2 (中等症)				
	140~159	高血圧1 (軽症)				
	130~139	80	85	90	100	110
	120~129	正常高値				
120未満	正常血圧					
	至適血圧					
単位:mmHg	80未満	80 84	85 89	90 99	100 109	110以上
最低血圧						

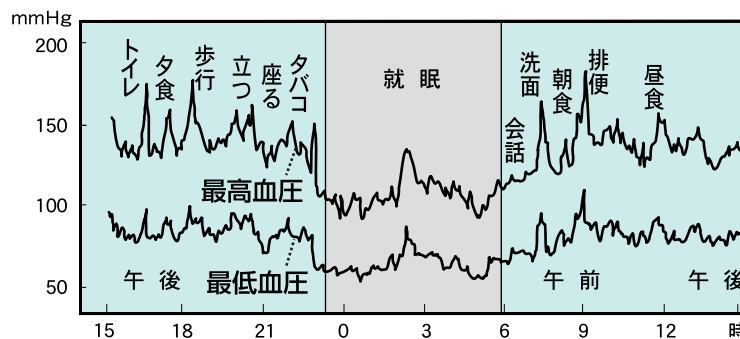
## 危険なのは、高い血圧が続いてしまうこと

血圧が高い状態が長く続くと血管に持続的な圧力がかかり、脳、心臓、腎臓の動脈硬化を進行させてしまいます。

## 血圧は常に変動するもの

血圧は1日のうちでもかなり大きく上下します。それにくわえ、ストレス、病気、生活状態の変化、気温、運動、姿勢や睡眠などによってもすぐに変化してしまう繊細なものです。

血圧の日内変動経過の一例 (横浜市立大学医学部調査データ)



# 生活習慣に気をつける

## 適度な運動で、肥満防止、ストレス解消

高血圧の要因となる肥満やストレスの防止・解消に運動は有効です。生活の中に習慣づけ、毎日続けましょう。

### 自分に合った運動をしましょう



ウォーキング



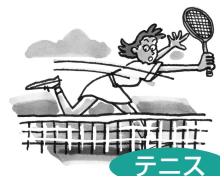
体操



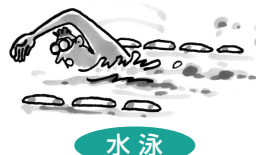
ジョギング



ゴルフ



テニス



水泳

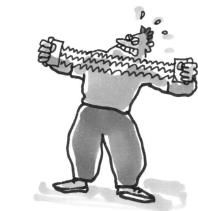
### こんなスポーツは避けましょう（いきむ運動は逆効果）



重量挙げ



懸垂



エキスパンダー

## 生活のリズムを大切に

食事、睡眠、排便など生活のリズムを大切にし、食事は1日3回キチンと食べ、睡眠を充分にとりましょう。



## 塩分のとりすぎと食べ過ぎに注意

血圧を上げる大きな要因である塩分のとりすぎと肥満は、食事に関心をつけることで防止できます。



塩分は  
ひかえめに



甘いもの  
とりすぎに注意



動物性脂肪の  
とりすぎに注意



栄養は  
バランスよくとる



外食よりも  
家庭料理



フレッシュな  
野菜やくだものを



麺類は  
必ず汁を残す



酒・コーヒーは  
適量に



食べすぎには  
要注意

# 気をつけたい 日常の動作・行動

## 暑がりのあなたにご用心

### 汗をかいたら水分補給

たくさん汗をかくと血液の濃度が濃くなり、血栓症を起こしやすくなります。



寒いトイレでのいきみは禁物。  
トイレもあらかじめ暖めておきましょう。



スポーツも、徐々に体を慣らし  
てから。



## 寒い日のはしご酒や深酒は×

### 適度の飲酒は良

ほどほどのお酒はストレスを解消し、  
血管を拡張します。



あわてて飛び起きるのは体に  
負担がかかります。



寝不足のときは、重労働を避け  
ましょう。



## コタツでは体は温まりません

### 高血圧の人はストーブで部屋全体を 暖めましょう

20℃前後に部屋全体を暖めることで血  
管の収縮（血圧上昇）を防ぎます。



## 飲酒後の風呂や熱い風呂は要注意

### 血圧を下げる入浴法

浴室を暖めておく、首までつからない、  
湯温は40℃以下にすることなどが有効  
です。



# 正しい測定のためのポイント



## 静かな場所で

騒音・振動などのない落ち着いた静かな場所を選んでください。寒さも血圧を上昇させるので、室温は20℃前後に保って測りましょう。



## 安静状態で

安静にした状態でリラックスして測りましょう。大きく深呼吸するのが効果的です。心配事やイライラがあるとき、運動や食事、コーヒー・紅茶を飲んだり喫煙した直後、入浴や飲酒直後の測定は避けましょう。



## いつも同じ時間に

1日の中でも血圧は変化しています。就寝前、起床直後など、時間帯を決めて、座った姿勢での測定をおすすめします。



## 仕様

販売名	テルモ電子血圧計P2000
型式	ES-P2000
外形寸法	本体:幅164mm×奥行130mm×高さ252mm
測定可能な腕周囲	約18cm～33cm
質量	本体:850g(電池除く)
測定範囲	圧力:20～280mmHg 目量(断続指示間隔):1mmHg 脈拍:30～160回/分
精度	圧力:±4mmHg 脈拍:±5%
測定方式	リバロッチ・コロトコフ法
電源	AC100V(ACアダプタ) DC6V(単2形乾電池使用時)
消費電力	25VA(ACアダプタ) 9W(単2形乾電池使用時)
使用回数	新品の単2形アルカリ乾電池使用時:連続約300回使用可能(180mmHg加圧・周囲温度25・腕周囲25.5cm)
使用条件	温度10～40 相対湿度30～85% RH(ただし結露なきこと)
保管条件	温度-20～60 相対湿度10～95% RH(ただし結露なきこと)
電撃保護	本体:内部電源機器及びクラスⅡ機器(ACアダプタ使用時) B形
付属品	ACアダプタ・ご利用の手引き/品質保証書・添付文書

本機はEMC規格(電磁気両立性)に適合しております。(IEC 60601-1-2:1993)

精度(圧力)については計量法に基づいております。

仕様は商品改善等のため予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

**別売品** テルモ電子血圧計専用ACアダプタ ご希望の方は、「対応機種:テルモ電子血圧計P2000」をお確かめのうえ、テルモ電子血圧計取扱店でお買い求めください。

## 保証規定

- 保証期間は、お買い上げ後1年です。
- ご使用中、故障が発生した場合はテルモ・コールセンターへ本証を切り取り現品にそえて、修理をご依頼ください。なお、保証期間を過ぎている場合は、テルモ・コールセンターへの送料はお客様のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。
- 保証期間中に、通常のご使用において万一故障が発生したときは無償修理いたします。
- ただし、下記の場合は保証期間中でも有償になります。
  - ご使用上で取り扱いの過誤により発生した故障。
  - 製品の改造、不当な修理により発生した故障。
  - 火災、地震、水害等天災地変などの不可抗力による故障および損傷。
  - 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
  - 消耗部品(電池)。
  - 上記以外で弊社の責に帰することのできない原因により発生した故障。
  - 品質保証書のご提示がない場合。
  - 品質保証書にお買い上げ日、販売店名の記載がない場合、また、字句を書き換えられた場合。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.

修理受付先:テルモ・コールセンター

〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目44番1号

TEL 0120-00-8178



# ご相談・お問い合わせ先

ご相談やお問い合わせは、販売名をご確認のうえ、お買い上げの販売店  
または「テルモ・コールセンター」にご連絡ください。

この血圧計は、テルモ電子血圧計P2000です。



テルモホームページアドレス <http://www.terumo.co.jp/>

㊞ TERUMO、テルモ、聴・音・測はテルモ株式会社の登録商標です。  
アームインはテルモ株式会社の商標です。

©テルモ株式会社 2003年11月改訂  
ES\_P2000A\_J\_50\_004

----- (切り取り線) -----

## 品質保証書

このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。品質には万全を期しておりますが、通常のご使用において万一故障が発生したときは裏面の保証規定により無償修理いたします。品質保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

販売名 テルモ電子血圧計 P2000

お名前

ご住所

TEL

お買い上げ  
販売店名

㊞

お買い上げ  
年 月 日 年 月 日

発売元 テルモ株式会社 東京都渋谷区幡ヶ谷 2丁目44番1号